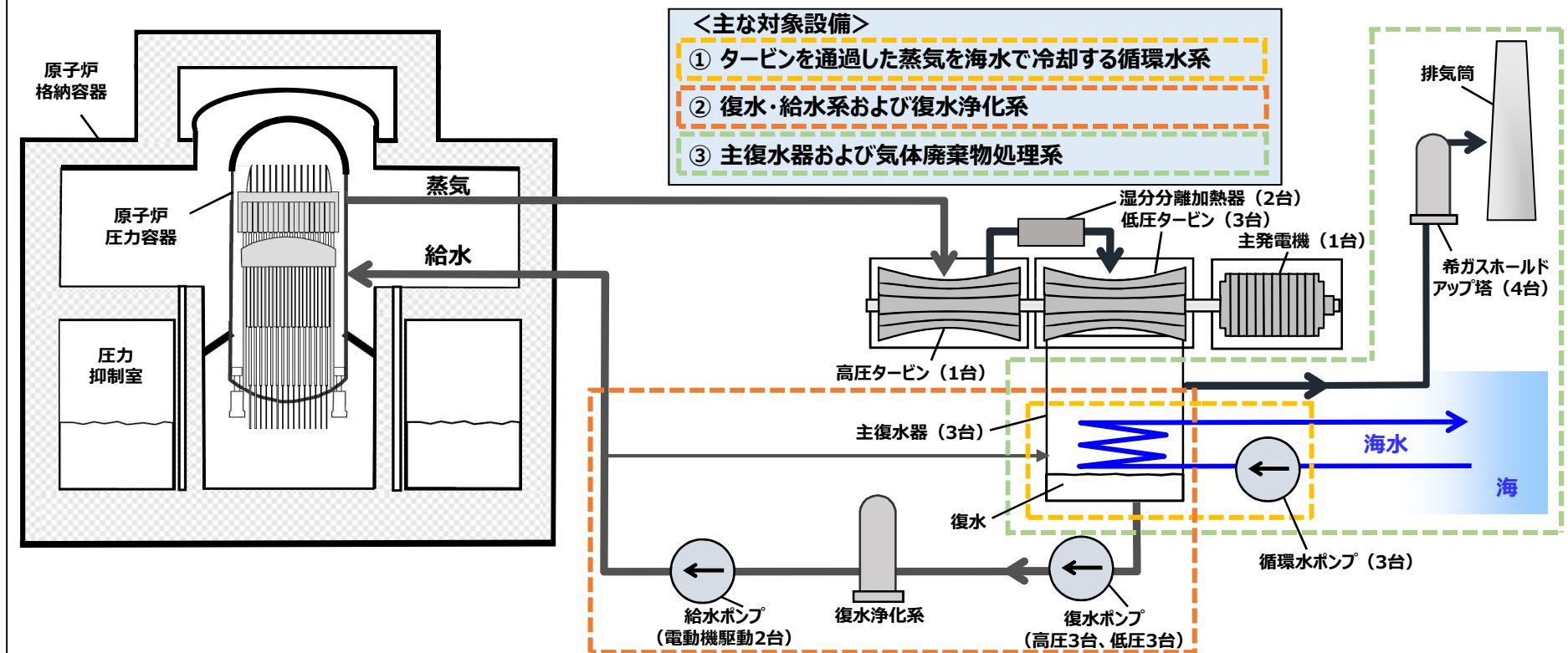


柏崎刈羽原子力発電所 6号機における 主要設備の健全性確認について

2025年1月16日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

- 7号機同様に6号機についても、1月17日より長期間使用していないタービン系の主要設備の健全性確認を順次実施

全体概要図

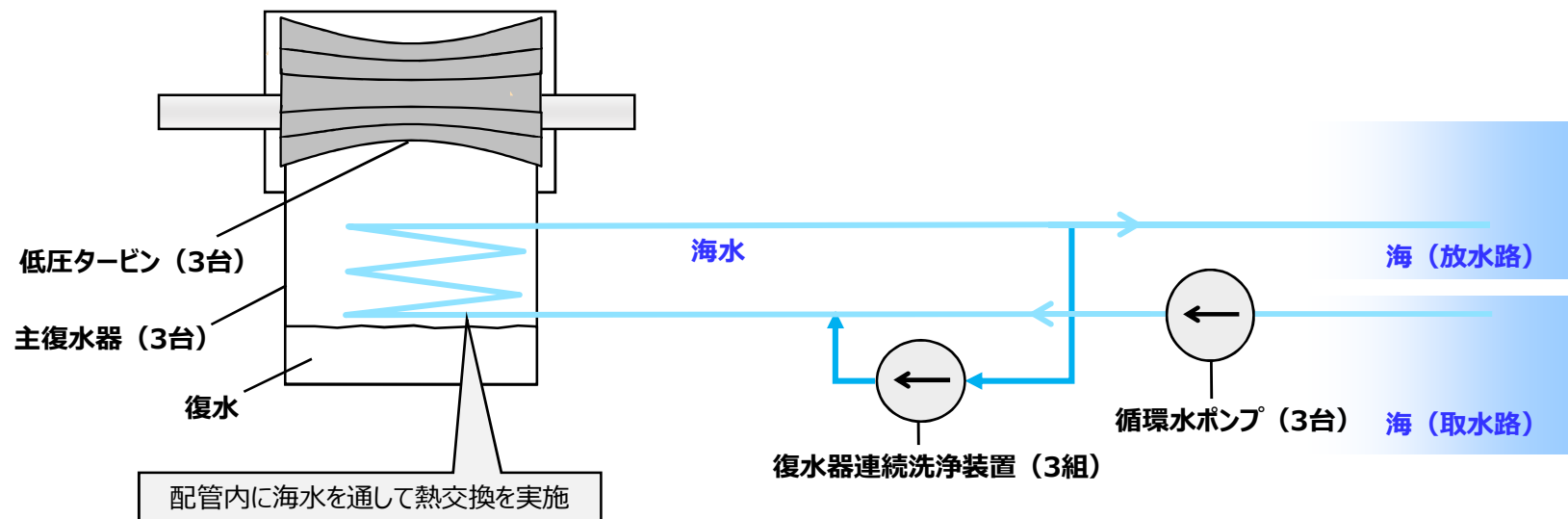


① タービンを通じた蒸気を海水で冷却する循環水系

【健全性確認の概要】

- 循環水系配管内の水張り（海水）を行い、循環水ポンプを起動後、健全性確認を実施
 - ・ 循環水ポンプ、復水器連続洗浄装置の動作確認
 - ・ 循環水系配管の漏水チェック

概要図

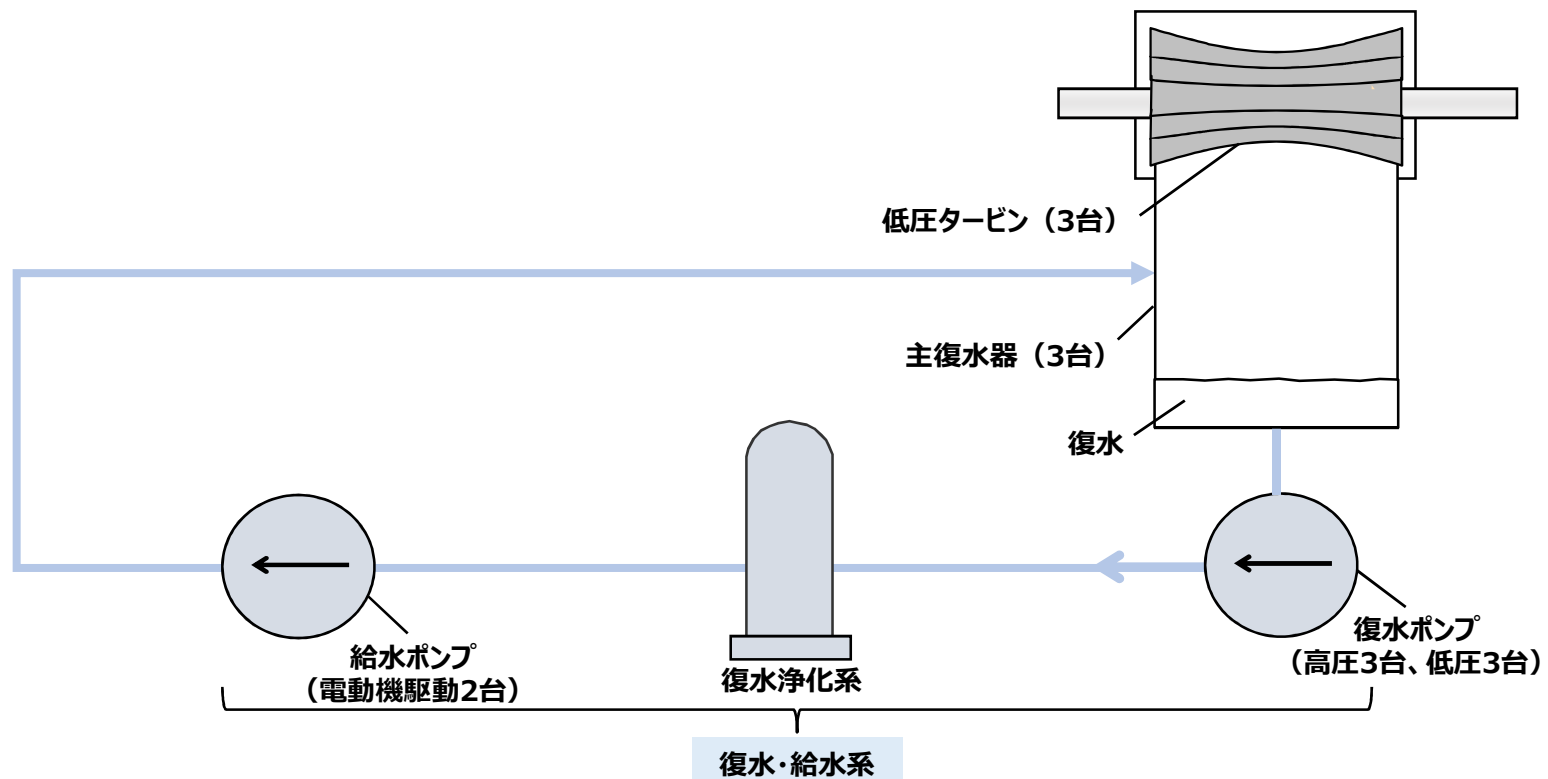


② 復水・給水系および復水浄化系

【健全性確認の概要】

- 主復水器および復水・給水系の配管内の水張りを行い、復水ポンプと給水ポンプを起動後、健全性確認を実施
 - ・ 復水ポンプ、給水ポンプの動作確認
 - ・ 復水・給水系配管からの漏水チェック

概要図

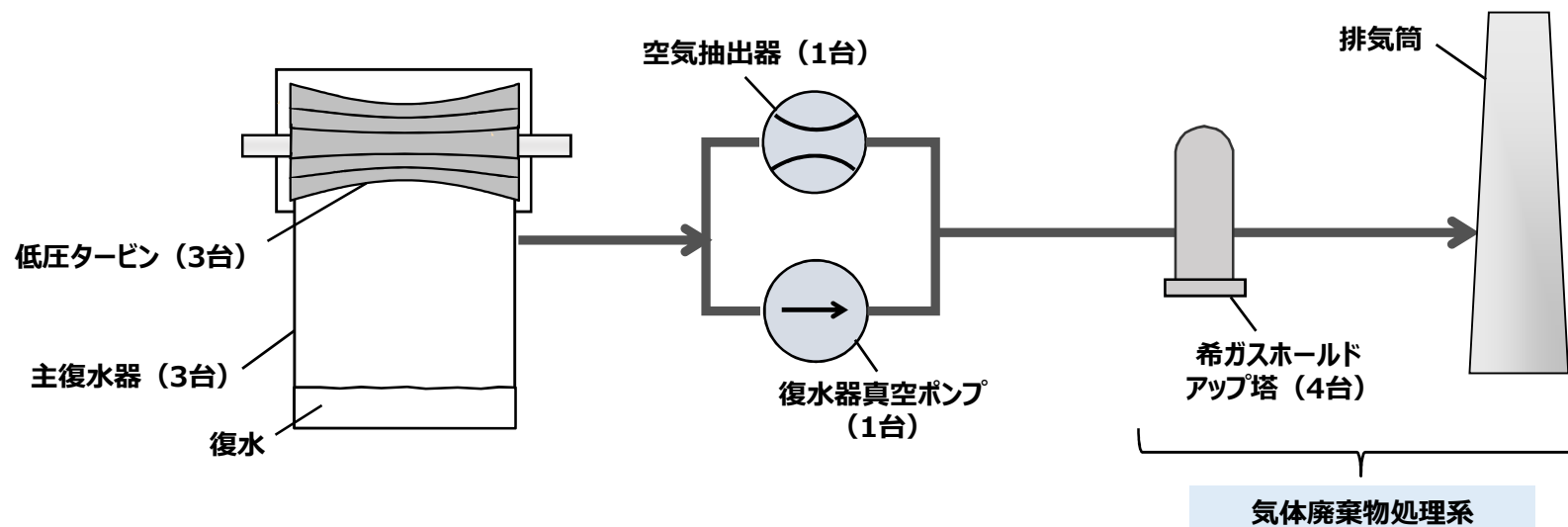


③ 主復水器および気体廃棄物処理系

【健全性確認の概要】

- 主復水器を真空状態にし、主復水器に接する設備等に外気侵入が発生していないか確認
 - ・ 主復水器を真空にするための設備（空気抽出器、復水器真空ポンプ）の動作確認
 - ・ 主復水器と主復水器に接する設備の隙間からの外気侵入確認
 - ・ 気体廃棄物処理系への外気侵入確認

概要図



プレス公表（運転保守状況）

発生日	2025年1月14日		
号機	7	件名	7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱について（区分：Ⅱ） 7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱からの復帰について（区分：Ⅱ）
<p>【事象の発生】</p> <p>2025年1月14日午前10時18分頃、5号機の緊急時対策所に設置している衛星電話設備（常設）5台の通信確認をしていたところ、1台が不調であることを確認しました。</p> <p>その後、調査を行い、午前10時55分に使用出来ないことを確認したことから、同時刻に7号機原子炉施設の保安規定に定める運転上の制限*から逸脱したと判断しました。</p> <p>このため、保安規定で要求される措置として、他の通信手段が使用可能であることを午前11時16分に確認しました。</p> <p>調査の結果、衛星電話端末の不具合が確認されたため、予備品と交換しました。本日、機能確認が出来たことから、午後5時20分に運転上の制限*の逸脱から復帰したと判断しました。</p> <p>① 引き続き、不具合が発生した原因については調査をまいります。</p> <p>* 保安規定では、安全機能を確保するために必要な機器の台数を「運転上の制限」として定めており、衛星電話設備（常設）は、合計5台が動作可能であることとしている。なお、通信設備であるため、使用済燃料プールや原子炉の冷却に影響するものではない。</p> <p style="text-align: right;">（2025年1月14日にお知らせ済み）</p>			

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	7	件名	7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱について (区分：Ⅱ) 7号機設備故障に伴う衛星電話の一部使用不能による運転上の制限の逸脱からの復帰 について (区分：Ⅱ)	発生日	2024年11月21日
----	---	----	--	-----	-------------

不適合情報

2024年12月12日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	非常用ガス処理系トレンチのストームドレン処理系排水槽ポンプ(A)が連続運転しているため現場を確認したところ、排水を汲み上げていないことを確認した。ポンプ(B)に運転を切替え排水を実施。ポンプ(A)を点検・修理。	2024/12/10	
2	5号機	洗濯設備建屋階段の誘導灯器具交換において、作業前に絶縁抵抗測定を行ったところ測定値は基準値内であったものの低下傾向であることを確認した。照明器具交換後に再測定したところ測定値が改善されなかったことから対応策を検討。なお、照明器具交換後の絶縁抵抗値は電気設備基準を満足しているため電源を復旧。	2024/12/03	
3	6号機	タービン建屋地下2階(管理区域)高電導度廃液系排水槽(B)近傍の壁面亀裂部から、地下水の染み出しおよび水溜まり(約1リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を修理。	2024/12/06	
4	その他	停電作業のため停止していた固体廃棄物処理建屋廃棄体検査装置の電源を復旧したところ、放射能・重量測定装置の多重波高分析器に高電圧が印加されないことを確認した。調査の結果、多重波高分析器冷凍機の運転スイッチの損傷を確認した。当該スイッチを交換し正常状態に復旧済み。	2024/12/04	

不適合情報

2024年12月13日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋(管理区域)南東側階段(地下3~地下4階間)に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/10	
2	3号機	原子炉建屋(管理区域)南東側階段(地下2~地下3階間)に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/10	
3	7号機	回転式取水口除塵装置(D)点検において、収容ケースおよび本体フレームに腐食を確認した。当該箇所を修理。	2024/12/10	
4	その他	水処理設備制御室において、装置操作画面から排水処理系の表示(系統図、操作スイッチ、弁操作、計測データなど)が消失していることを確認した。制御装置の不具合と推定。当該制御装置を再起動し復旧済み。	2024/12/09	

不適合情報

2024年12月16日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備区域給気冷却加熱器の通水切替において、原子炉建屋最上階の所内温水系サージタンク排水管からの漏えい(約80cc)を確認した。排水系統を確認したところ地下4階南西側の排水枡にも漏えい(約100リットル)があることを確認した。調査の結果、通水切替時における弁開閉操作の不備によるものと判明。切替操作を中断し操作前の状態に復旧。当該事象の原因を調査。なお、漏えいした水は汚染のない系統水のため、拭き取りにより処理済み。	2024/12/11	
2	3号機	循環水ポンプ吐出弁ビット排水ポンプ制御盤に、異常を示す警報の発報を確認した。現場を確認したところ、ポンプが運転しているにもかかわらず排水されていないことを確認。ポンプシャフトおよび排水配管の詰まりと推定。当該部を清掃。	2024/12/10	
3	6号機	放射線透過検査のため、原子炉建屋3階南東側のエリア放射線モニタによる測定を停止した。測定員は検査完了後に当該モニタによる測定が開始されるものと思い込み、代替測定を実施しなかった。その後、作業終了後も当該モニタの停止が継続していたことが判明。その結果、社内マニュアルで定めている放射線管理区域の放射線量測定(1回/日)について、1日分の代替測定が実施されていなかったことを確認した。なお、この事象による影響評価を行い作業員の被ばく事象が発生していないことを確認済み。	2024/12/09	

不適合情報

2024年12月17日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	4号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、廃スラッジ系・濃縮廃液系タンク液位記録計のインクリボンが動作していないことを確認した。調査の結果、駆動用張糸が切断していることが判明。当該記録計の張糸を交換。なお、他の計器により液位の確認が可能なため監視に影響なし。	2024/12/11	
2	5号機	高電導度廃液系濃縮装置(A)給液配管洗浄において、収集ポンプ(A)出口逆弁後ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁および配管を点検・洗浄。	2024/12/10	
3	その他	水処理設備(非管理区域)No. 3温水ポンプ循環弁付近の保温材から、水が漏えい(約84リットル)していることを確認した。温水装置を停止し、漏えい水を処理。調査の結果、配管フランジ部パッキンの破損と判明。当該パッキンを交換。	2024/12/13	

不適合情報

2024年12月18日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/13	
2	3号機	海水熱交換器建屋(非管理区域)北西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/15	
3	6号機	中央制御室防災監視盤に、サービス建屋2階(非管理区域)ロビーエリアの感知器異常警報の発生／復旧を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙のないことを確認済み。感知器の誤動作と推定。当該感知器を交換し復旧済み。	2024/12/14	
4	6号機	原子炉建屋内での作業準備のため、中央制御室から可燃性ガス濃度制御系排気隔離弁を全閉操作しても、状態表示ランプが全閉にならないことを確認した。調査の結果、作業中の接触により手動操作機構(手動ハンドル)が開方向にズレ、位置検出スイッチが正常に作動しなかったものと推定。当該手動ハンドルを所定の位置に復旧し、動作確認を行い問題ないことを確認済み。	2024/12/16	

不適合情報

2024年12月19日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	66kV南側開閉所ガス絶縁開閉装置点検において、中央制御室から断路器一括電気ロック装置の動作操作を行ったところ、乙母線側の遮断器が動作せず警報が発生したことを確認した。ロック装置駆動モーターまたは操作用継電器の故障と推定。不具合箇所を調査し修理。	2024/12/14	
2	1号機	66kV開閉所の遮断器・断路器等の作動用圧縮空気1系減圧弁出口安全弁(2)が、供給する作動用空気圧力が弁動作圧力値より低いにもかかわらず開放しており、微量な空気排出を継続していることを確認した。当該安全弁を調整し経過観察。	2024/12/16	
3	4号機	建屋の扉点検において、タービン建屋東側扉(2箇所)が、遠隔操作で解錠できないことを確認した。当該不具合箇所を点検・修理。	2024/12/04	
4	4号機	中央制御室において、監視用テレビモニタ装置(A)の画面が消失していることを確認した。モニター電源ランプが消灯していることからモニター単体の故障と推定。当該モニターを交換。なお、モニタ装置(B)に異常はなく、監視に影響なし。	2024/12/13	
5	4号機	中央制御室において、計算機軽故障の警報が発生し信号入出力装置の異常を確認した。当該事象の原因を調査し復旧。なお、緊急時対策支援システムや安全関連パラメータ表示システムに異常はなく、プラントの監視に影響なし。	2024/12/16	
6	5号機	建屋の扉点検において、原子炉建屋南側扉および北側扉の遠隔施錠不良、原子炉建屋東側扉開信号の未発信、原子炉建屋北側扉施錠信号の未発信、タービン建屋南側扉開表示ランプの不点灯、ランドリ建屋北側扉の開放不可を確認した。当該不具合箇所を点検・修理。	2024/12/05	
7	5号機	建屋の扉点検において、原子炉建屋大物搬入口扉の遠隔施錠不良および北東側扉開閉ハンドルの固着、サービス建屋北側扉の解錠中に施錠信号の誤発信を確認した。当該不具合箇所を点検・修理。	2024/12/11	
8	5号機	中央制御室防災監視盤に、タービン建屋3階(非管理区域)給気処理装置室の感知器異常警報の発生/復帰を確認した。ただちに現場を確認し炎や煙のないことを確認済み。当該事象の原因を調査。	2024/12/16	
9	6号機	建屋の扉点検において、原子炉建屋東側扉の遠隔施錠不良、サービス建屋北側扉の表示ランプ不点灯を確認した。当該不具合箇所を点検・修理。	2024/12/06	
10	その他	ホース展張車の操作訓練において、警告灯が点灯したため確認したところ、右前輪付近に液体の漏えい跡を確認した。調査の結果、プレーキオイル(約10cc)の漏えいと判断。吸着マットにて拭き取りおよび中和剤を散布し処理済み。受けパン設置済み。当該車両を点検・修理。なお、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2024/12/15	
11	その他	大湊側高台ヤードのホース展張回収車ハンドル油圧配管に、油の漏えい(約500cc)を確認した。吸着マットにて拭き取りおよび中和剤を散布し処理済み。受けパン設置済み。当該車両を点検・修理。なお、構外(港湾)への流出がないことを確認済み。	2024/12/17	

不適合情報

2024年12月20日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉建屋南側防潮扉の扉固定門用ハンドルが、空回りして動作しなくなったことを確認した。調査の結果、扉内部のギヤ部品が破損していることが判明。当該ギヤ部品を交換。	2024/12/10	
2	2号機	タービン建屋地下2階(管理区域)南東エリアの壁面に、微量な地下水の浸み出し(約320cc、汚染なし)を確認した。染み出した水は排水枦に流入。当該箇所を修理。	2024/12/16	
3	4号機	放射性廃棄物処理設備制御システムの低電導度廃液系統画面に、ろ過器(A、B)入口弁の名称が樹脂槽(A、B)スラッジ攪拌ポンプ洗浄弁と誤登録されていることを確認した。登録名称を修正。当該事象の原因を調査。	2024/12/13	
4	6号機	計装用圧縮空気系空気圧縮機(B)第2気筒部に、異音の発生を確認した。圧縮機の運転を(B→A)に切り替え。当該圧縮機を点検・修理。	2024/12/12	

不適合情報

2024年12月23日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備点検において、高電導度廃液系収集ポンプ(B)出口濃縮装置側移送配管ドレン弁およびケーシングドレン弁の前後配管が閉塞していることを確認した。当該配管を清掃。	2024/12/13	
2	3号機	原子炉格納容器空気供給用送風機の電源復旧において、小容量電源盤遮断器の電源投入ハンドルが所定の位置で固定できないことを確認した。当該遮断器機構部の油脂の劣化および潤滑機能の低下による動作不良と推定。当該機構部を点検・修理。	2024/12/11	
3	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、制御用コントローラ盤制御装置故障および多重伝送現場盤異常警報の発生を確認した。電源ユニット内の部品の劣化によるものと推定。当該ユニットを代替品と交換。	2024/12/13	
4	5号機	大湊側補助ボイラー(4A)缶体上部マンホールの配管保温材の隙間から、蒸気が漏えいしていることを確認した。ボイラーの運転を4Aから4Bに切り替え。当該箇所を点検・修理。	2024/12/17	
5	5号機	放射性廃棄物処理設備高電導度廃液系放出カナル(汚染のない水の放出系統)流量調節弁に空気の排出音を確認し、流量調節弁が放出操作を行っていないにもかかわらず閉鎖動作していることを確認した。調査の結果、多重伝送盤の信号入出力装置(ユニット1スロットB)の警報ランプが点灯していたことから基板の故障と推定。当該装置を点検・修理。なお、流量調節弁前後の弁は開動作していないため、系外放出がなかったことを確認済み。	2024/12/18	
6	6号機	停止中の放射性廃棄物処理設備高電導度廃液系濃縮装置加熱器蒸気入口温度が高いことを確認した。調査の結果、濃縮装置蒸気入口弁のシートパスと判明。当該弁を点検・修理。	2024/12/16	
7	7号機	非常用ディーゼル発電機(C)の発電機軸受温度が上昇傾向であることを確認した。調査の結果、潤滑油プライミングポンプ吸込温度計スイッチ接点の動作不良と推定。当該温度計を交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/12/17	

不適合情報

2024年12月24日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	大湊側屋外エリアにおいて、クレーン作業の合図者として従事していた協力企業作業員が、上部から降りてきたクレーンのフックに左腕が接触し上腕部を負傷したため、救急車にて医療機関へ搬送した。診察の結果、左腕上腕粉碎骨折と診断。当該事象の原因を調査し、関係者に周知および再発防止を徹底。 【2024年12月20日公表済み】 URL: http://preview.int.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2024/20241220p.pdf	2024/12/19	—

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	タービン建屋地下1階(管理区域)西側通路壁面から雨水がしみ出し、排水側溝に水溜まり(約7リットル、汚染なし)があることを確認した。側溝内の水は排水枟に流入。当該箇所を修理。	2024/12/20	
2	5号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/19	
3	その他	工事用資機材の運搬において、酸素およびアセチレンガスのボンベを一般高圧ガス保安規則に適合しない形態で車両に積載し、運搬していたことを確認した。作業ルールを再確認し関係者に周知および再発防止を徹底。	2024/12/04	

不適合情報

2024年12月25日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	電解鉄イオン注入設備電解槽点検において、差圧発信器受圧部の破損を確認した。仮設圧力計を設置し仮復旧済み。当該差圧計を交換。	2024/12/02	
2	4号機	タービン建屋(管理区域)北東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/22	
3	6号機	高圧復水ポンプ(A)補助油ポンプ確認運転において、モーター軸受潤滑油供給配管取付フランジ部に微量な油の漏えいを確認した。受けパン設置済み。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/12/23	
4	7号機	建屋の扉点検において、原子炉建屋大物搬入建屋東側扉が遠隔操作で施錠できないことを確認した。当該扉を修理。	2024/12/12	

不適合情報

2025年1月7日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 26件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	所内用圧縮空気系の凝縮水水抜き操作において、所内用圧縮空気ブロー弁に微少なシートパスを確認した。当該空気ブロー弁を点検・修理。	2024/12/15	
2	1号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器(A)／(B)出口流量記録計に、紙送り不良による時間遅れが繰り返し発生していることを確認した。当該記録計を点検・修理。	2024/12/16	
3	1号機	タービン建屋天井クレーン走行北限警報用衝突防止装置点検において、警報確認を行ったところ判定基準値を逸脱していることを確認した。当該衝突防止装置の位置検出スイッチおよび基板を修理。	2024/12/13	
4	1号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、洗濯廃液系非常用電源装置バッテリー異常警報の発生を確認した。調査の結果、非常用電源装置基板内部のコンデンサ不良により電圧が低下しているものと推定。当該電源装置基板を修理。	2024/12/19	
5	1号機	荒浜側避雷鉄塔の航空障害灯(上段北西1箇所)が消灯していることを確認した。当該障害灯を交換。なお、消灯情報を国土交通省東京航空局東京航空事務所管制保安部へ連絡済。	2024/12/25	
6	2号機	中央制御室において、排気筒放射線モニタサンプリング機器異常警報が発生し、トリチウム回収装置(A)が冷凍機異常により自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、トリチウム回収装置(B)に異常はなく、装置の運転に問題なし。	2024/12/23	
7	2号機	建屋の扉点検において、海水熱交換器建屋北側扉が、遠隔操作で施錠できないことを確認した。当該不具合箇所を点検・修理。	2024/12/18	
8	2号機	タービン建屋(管理区域)西側階段に、誘導灯(3箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/24	
9	2号機	タービン建屋(管理区域)南西側階段に、誘導灯(4箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/24	
10	3号機	中央制御室において、原子炉給水ポンプ駆動用蒸気タービン監視計器盤異常警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査。	2024/12/20	
11	3号機	中央制御室において、取水電源設備低圧電源盤故障警報が2回発生／クリアしたことを確認した。調査の結果、3号機、4号機用取水口除塵装置門型クレーンの巻上電動機、微速巻上電動機またはケーブルリールボックス内にて絶縁抵抗が低下しているものと推定。当該事象の原因を調査。	2024/12/20	
12	3号機	タービン建屋補機冷却系熱交換器出口海水圧力計ドレン弁およびテスト弁が閉状態のまま固着していることを確認した。当該ドレン弁およびテスト弁の清掃・分解点検を実施。	2024/12/20	
13	3号機	原子炉建屋(管理区域)北西側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/25	
14	4号機	非常用ディーゼル発電機(A)清水加熱器ポンプ点検において、メカニカルシールから管理値を超えるシール水の漏えいを確認した。受けパン設置済み。当該メカニカルシールを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2024/12/21	
15	4号機	非常用ディーゼル発電機(B)冷却水系統水圧試験において、No. 12シリンダ接続管から冷却水が滴下していることを確認した。当該接続管修理後に再試験を実施済み。	2024/12/19	
16	4号機	原子炉補機冷却系の定例試験において、熱交換器(F)ストレーナードレン弁に微少なシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2024/12/26	

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
17	5号機	No. 4ろ過水タンクの水位が自動補給レベル以下となっていることを確認した。調査の結果、ろ過水入口電動弁に動作不良を確認した。当該電動弁を点検・修理。	2024/12/23	
18	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、ソフトウェア安全処置装置(計算機)の印刷機にエラーランプが点灯し、印刷できないことを確認した。当該印刷機を交換。	2024/12/23	
19	5号機	所内蒸気戻り系移送ポンプ(A)点検において、冷却水配管入口側接続部のナットの固着および凝縮水の微量な漏えいを確認した。金属補修材にて漏えい箇所を仮補修済み。当該接続部を修理。	2024/12/23	
20	5号機	大湊側補助ボイラー(4C)に異常警報が発生し、自動停止したことを確認した。ボイラー(4B)を起動。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/12/25	
21	5号機	原子炉区域送風機(A)点検において、軸受け部振動加速度の上昇および異音の発生を確認した。送風機(A)を停止し(C)を起動。当該送風機を点検・修理。	2024/12/25	
22	5号機	所内温水系バックアップ熱交換器入口安全弁が動作したことを確認した。調査の結果、バックアップ熱交換器入口減圧弁の動作不良と推定。当該事象の原因を調査し対応策を検討。	2024/12/25	
23	5号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/27	
24	6号機	制御棒操作監視系電気設備点検において、緊急挿入電源(B)の出力電圧が判定基準を逸脱していることを確認した。当該電源装置を予備品と交換。	2024/12/18	
25	7号機	原子炉建屋(非管理区域)南側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/23	
26	7号機	取水口除塵装置点検において、洗浄水ポンプストレーナー(B)のフランジに腐食を確認した。当該フランジを修理。	2024/12/25	

不適合情報

2025年1月8日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 13件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室において、66kV南側開閉所送電盤に開閉所充電器盤軽故障警報が発生し、現場盤に制御電源喪失警報が発生していることを確認した。調査の結果、制御電源監視回路補助継電器の異常と推定。当該箇所を点検・修理。	2025/01/04	
2	2号機	タービン建屋(管理区域)北西側階段室に、誘導灯(4箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/01	
3	2号機	タービン建屋(管理区域)北東側階段室に、誘導灯(4箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/01	
4	3号機	低起動変圧器防災用中継端子箱が全開となっていることを確認した。調査の結果、扉ハンドル内側金具が破損し、閉ロックができない状態と判明。当該扉のハンドルを交換。	2024/12/31	
5	3号機	原子炉建屋(管理区域)南東側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/01	
6	4号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)北西側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/01	
7	5号機	原子炉建屋付属棟(非管理区域)南西側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/31	
8	7号機	タービン建屋排気出口サンプルポンプに異音の発生を確認した。ただちにサンプルポンプを停止。当該事象の原因を調査し修理。	2024/12/26	
9	7号機	原子炉建屋(非管理区域)南東側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2024/12/27	
10	7号機	タービン建屋(管理区域)地下2階低圧ドレンポンプ階段室壁面に、地下水(約1.4リットル、汚染なし)の染み出しを確認した。拭き取り実施済。受けパン設置済。当該箇所を点検・修理。	2025/01/01	
11	7号機	原子炉建屋(非管理区域)2階南側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/02	
12	7号機	原子炉建屋(非管理区域)地下1階南側階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/02	
13	7号機	非常用ガス処理系活性炭フィルタ性能検査において、活性炭フィルタ漏えい率が過去データと比べ高めであったことから検査を中断した。調査の結果、活性炭の劣化状況を監視するためのテストキャニスタのフランジ接続部に取付け状態の不備を確認。原因を調査し対応策を検討。	2025/01/04	

不適合情報

2025年1月9日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	5号機	建屋の扉点検において、海水熱交換器建屋西側扉に遠隔操作での施錠不可(1箇所)、東側扉に開閉動作不良(1箇所)を確認した。当該不具合箇所を点検・修理。	2024/12/23	
2	7号機	建屋の扉点検において、6号機タービン建屋西側扉に遠隔操作での施錠不可(1箇所)、北側扉に施錠信号の未出力(1箇所)を確認した。また7号機タービン建屋北側扉(1箇所)・西側扉(1箇所)に施錠信号の未出力、原子炉建屋南側扉に遠隔操作不可(1箇所)、北側扉に解錠不可(1箇所)を確認した。当該不具合箇所を点検・修理。	2024/12/25	
3	7号機	中央制御室において、新規制基準防災監視盤に荒浜側高台ヤード第二ガスタービン発電機車の炎感知器故障警報が発生したことを確認した。ただちに現場を確認し炎や煙のないことを確認済み。現場監視盤の状況から感知警報伝送回路の不具合と推定。当該感知器を点検し健全性確認を実施。なお、事象発生直後から熱感知カメラによる代替監視を行っているため、火災監視に影響なし。	2025/01/05	
4	その他	発電所構内の協力企業事務所において、火災警報設備に通信障害警報が発生した。監視センターからの指示により警備員が監視機器の電源断操作を行ったが、操作前の設定切替を失念したため火災警報発生(誤報)の通知メールが関係者に送信されたことを確認した。障害発生時の対応手順を再確認し関係者に周知。	2024/12/15	

不適合情報

2025年1月10日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	タービン建屋地下1階(管理区域)の原子炉建屋連絡通路扉が閉できないことを確認した。調査の結果、扉に衝突痕があり変形していたことを確認。扉を閉状態に仮復旧し、通行(開閉)禁止措置を実施。当該扉を修理。	2025/01/07	
2	5号機	放射性廃棄物処理設備制御室において、制御用コントローラ盤制御装置故障および多重伝送現場盤異常警報の発生を確認した。調査の結果、多重伝送現場盤電源ユニットの不具合と推定。当該電源ユニットを交換。	2024/12/27	
3	6号機	原子炉建屋(管理区域)南東側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換したものの点灯しなかったため、誘導灯器具の不具合と推定。当該誘導灯器具を交換。	2025/01/08	
4	その他	水処理建屋において、小容量電源盤故障警報発生および純水電動機故障警報が発生/クリアしたことを確認した。当該事象の原因を調査。	2024/12/22	

不適合情報

2025年1月14日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉冷却材浄化系ろ過脱塩器(B)出口導電率指示計に動作不良を確認した。当該指示計を点検・修理。	2025/01/09	
2	5号機	サービス建屋(非管理区域)～大湊側ランドリー建屋(非管理区域)連絡通路階段室に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2025/01/08	
3	6号機	高電導度廃液系濃縮装置計器洗浄操作をしたところ、洗浄完了後も洗浄水供給元の濃縮廃液系シール水タンク液位が下降していることを確認した。調査の結果、高電導度廃液系濃縮装置蒸発缶液位計洗浄弁にシートパスの発生を確認。当該洗浄弁を交換。	2024/12/21	
4	6号機	原子炉建屋計測設備点検において、格納容器雰囲気モニタ系校正用水素ポンベの取付をしたところ、圧力調整器の指示値が下降していることを確認した。圧力調整器からの微少な漏えいが原因と推定。当該圧力調整器を交換。	2024/11/30	
5	6号機	残留熱除去系の弁点検において、残留熱除去系ポンプ吐出ライン逆止弁(A)浸透探傷検査を行ったところ、当該逆止弁に軽微な傷を確認した。原因を調査し対応を検討。	2025/01/08	
6	7号機	第一ガスタービン発電機車共用(B)が、起動操作をしていないにも関わらず運転していることを確認した。運転状態に異常がないことを確認し停止。当該事象の原因を調査。	2025/01/09	
7	7号機	中央制御室において、屋外監視モニター盤に熱感知カメラ映像が映らないことを確認した。ただちに現場を確認し炎や煙のないことを確認済み。当該事象の原因を調査。なお、事象発生直後から炎感知器による代替監視を行っているため、火災監視に影響なし。	2025/01/09	

核物質防護に関する不適合情報

2024年12月16日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の障壁の一部に腐食を確認したことから、当該箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持できていたこと、及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2024/4/30	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2024年12月24日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 13件

NO.	不適合事象	発見日	備考	
1	監視カメラの一部機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2022/2/19		
2	侵入検知器の一部機能が、正常に動作しないことを確認した。 侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/5/14		
3		2024/4/18		
4		2024/7/7		
5		2024/7/5		
6		2024/7/8		
7		2024/8/27		
8		2024/8/30		
9		2024/9/4		
10		2024/9/24		
11		監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/7/19	
12		なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/11/8	
13	監視モニターの一部機能が正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。 その後、原因調査中に自然復旧し、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。	2024/9/21		

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2025年1月7日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	協力企業作業員が複数人で中央制御室下部のエリアに入域した際に、内1名に入域異常が確認されたことから、本来は入口の外で待機するべきところ、警備員が到着するまで入口の内側で待機していた。警備員が確認した結果、作業員の内1名は当該エリアの入域資格がなかったため、当該作業員らを全員退域させた。 対策として、関係者に対し異常発生時の待機方法や入域資格の再教育を行った。 なお、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2024/12/10	

4. 公表区分その他 9件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の扉の付属機器が、正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/7/5	
2	監視カメラの洗浄機能が、正常に動作しないことを確認した。 監視機能は維持。	2024/7/16	
3	調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/7/20	
4	核物質防護上の扉の付属機器が、一部正常に動作しないことを確認した。 障壁機能は維持。 調査の結果、システム上の不具合であったことから、当該装置のプログラムを修正し、正常な状態に復旧した。	2024/9/18	
5	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/11/27	
6	なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/12/5	
7	核物質防護上の障壁の一部に変形を確認したことから、当該箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入防止機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認している。	2024/11/28	
8	監視用の照明が、正常に点灯しないことを確認した。 監視機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/12/13	
9	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/12/16	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

核物質防護に関する不適合情報

2025年1月14日(火)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	協力企業作業員が、試運用中の入域制限エリアに誤って入域したことを、見張り人が確認した。 その後、見張人が速やかに現場に向かい、当該作業員を退域させた。 調査の結果、試運用中の周知・表示の仕方に課題があることが分かった。 対策として、核物質防護の重要性に関する再教育や、入域制限エリアであることがわかるよう注意表示を見直した。 なお、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2024/5/17	
2	当社社員が、専用のエリアにあるパソコンで、秘密情報の改訂作業を行っていた。 その際、改訂中のデータは秘密情報として台帳登録する必要があったが、実施していなかったことを確認した。 速やかに台帳登録を行い、関係者に秘密情報になりうる情報については管理が必要となる旨の教育を実施。 なお、当該データは専用のパソコンにて適切に保管されており、流出等は発生していない。	2024/6/21	
3	当社社員が、試運用中の入域制限エリアに、誤って入域したことを、見張人が確認した。 その後、見張人が速やかに現場に向かい、当該社員を退域させた。 調査の結果、試運用中の周知・表示の仕方に課題があることが分かった。 対策として、核物質防護の重要性に関する再教育や、入域制限エリアであることがわかるよう注意表示を見直した。 なお、現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2024/8/8	

- 4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器取り付け部の一部に腐食を確認したことから、当該箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入検知機能は維持できていたこと、及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2023/11/30	
2	核物質防護上の扉の一部機能が、正常に動作しないことを確認した。障壁機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/10/30	
3	監視カメラのケーブルの外皮に損傷を確認した。監視機能は維持。 調査の結果、経年劣化による損傷であったことから、当該不具合箇所を補修し、正常な状態に復旧した。	2024/11/14	
4	正門にて警備員が、通行証を所持していない車両を発見した。 調査の結果、通行証の取り扱いルールに関する理解不足が原因であったことから、当該企業については再発防止対策を実施している。 なお、当該通行証の不正使用は確認されておらず、当該通行証は回収済みである。	2024/11/25	
5	入構証発行用のプリンターが、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、経年劣化による不具合であったことから、当該プリンターを交換し、正常な状態に復旧した。	2024/12/11	

※核物質防護に関する不適合情報は、対策を行った後、防護上の安全が確認された段階でお知らせしております。
 このため、発生から公表までに時間を要する不適合もございます。

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2025年1月)

2025年1月16日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4~2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定期検査による停止!												<燃料の管理> ○ 燃料は、7号機のみ原子炉内に872体の燃料を装荷済み。その他の燃料については、各号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3~2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定期検査による停止!												
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12~2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定期検査による停止!												
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9~2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定期検査による停止!												
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24~2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定期検査による停止!												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31~2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定期検査による停止!												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18~2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定期検査による停止!												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%) (12月末現在)

12月	0.0%
2024年度累計	0.0%
運転開始後累計	38.0%

③ 発電所発電電力量(万kWh) (12月末現在)

12月	0
2024年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本) (12月末現在)

当月発生本数	273
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,642
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2024年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,683
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (1月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	820	2,276	52%
	刈羽村	69	204	5%
	その他	159	1,096	21%
	小計	1,048	3,576	77%
県外		134	1,240	23%
合計		1,182	4,816	—
		5,998※2		100%
協力企業社数(社)		662		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

※2 参考：1月6日(月)の構内入構者数4,313人

⑦ 来客情報(人) (12月末現在)

	12月	年度累計
地元	1,371	11,698
県内	369	5,974
県外	335	6,719
国外	2	147
合計	2,077	24,538

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
1月下旬	定例所長会見(予定)
2月13日	定例記者説明会(予定)

インターネットホームページアドレス
https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
 柏崎刈羽原子力発電所
 広報部
 0257-45-3131(代)